

事業所名: ゆいまーるあくあ

評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価			評価を踏まえた改善内容・改善目標
		0	1	2	0	1	2	
保護者への説明責任・連携・支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	8	0	0	17	0	0	不明な点がある場合は、随時施設長が対応します。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービスの計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	8	0	0	14	1	0	丁寧で分かりやすい説明が行えるよう努めます。
	3 保護者の対応の方針を伝える観点から、保護者に対するアベレージトレーニング等の支援の実施	0	0	8	6	2	1	保護者様も希望が多く出た時には検討していきます。
	4 子ども発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の醸成	8	0	0	16	1	0	必要な場合には話合いで連絡を取り情報共有に努めています。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	8	0	0	11	2	3	今後も積極的な家族支援を行っています。
	6 父母の余の活動の支援や、保護者会の開催	0	0	8	16	0	0	保護者様から希望が多く出た時には検討していきます。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に関する知見及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	8	0	0	11	1	0	苦情受付、解決担当者は契約書に示している要綱事項説明に記載しています。苦情等があった場合は、迅速に対応していきます。
	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	8	0	0	15	1	0	今後も保護者と話し合いを行いながら、利用者様に分かりやすい伝え方を模索していきます。
	9 定期的な会報等の発行、運動会や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	0	0	8	16	0	1	今後も定期的に会報を発行します。また引き継ぎSNSを活用し、情報を発信していきます。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	8	0	0	15	0	0	個人情報の取扱いについては今後も周知するよう努めます。
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	8	0	0	14	2	0	保護者へ書面や掲示板でお知らせします。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的な避難訓練やその他の必要な訓練の実施	8	0	0	13	1	0	定期的に地震、火災、水害の避難訓練を利用者と一緒に、避難場所や避難方法の確認を行います。
	3 避難や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況の確認の実施	8	0	0	17	0	0	必要に応じ保護者様を通して医師の指示を仰ぐ等、適切な判断を行っています。
	4 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	0	8	0				保護者から情報をいただき、職員間でアレルギー対応を徹底しています。
	5 安全管理の徹底	8	0	0	14	3	0	今後も事故防止に努め安全な施設運営を行います。
	6 家族等との連絡を図るため、安全計画に基づく数組に関する家族等へ周知	8	0	0	14	1	0	保護者様への周知が不十分な部分があるため周知方法を改善していきます。
	7 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	0	0	8				引き続き情報共有し事故防止に努めます。
	8 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	8	0	0				今後も定期的に研修を行い職員の資質向上に努めます。
	9 やむを得ず身体拘束を行う場合に事前の組織的な決定と、子どもや保護者に対する十分な説明、了解を得た上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	8	0	0				必要な場合は身体拘束についての説明を行う職員等事前準備を徹底しています。